

町政を問う!!

10 議員が質問・提案を

一般質問とは、町政全般について、フリーテーマで行政側に質問するもので、議員の権利のひとつとなっています。

町政について

高台計画の継続を

新体制に引き継ぐ



やまもと ひさお 議員
山本 久夫 議員

問 前町長の突然の辞任に伴い、急遽出馬することになり大変な経験をされたことと思う。

町政の混乱が心配されたが、この4年間に就いて問題なく業務が執行されたと思う。

4年の任期中、新たに手掛けた政策の中で、特に防災対策の高台移転に関する事業は、将来のまちづくりにおいても重要な施策と思う。

現在、計画を進めている企業の高台移転や、入

野地区、佐賀東公園の住宅計画などがある。

それぞれ計画は重要ではあるが、大きな財源と時間が必要であり、町の中長期的な計画をもって推し進める必要があると考えている。

これらの事業は継続することが不可欠であり、新体制への引き継ぎを強く求めるが、町長の考えを問う。

答 松本町長

高台移転事業は、これからの防災対策としては勿論だが、町づくりの基本として安全な住宅地の形成が非常に大切になってくると考えている。

国の防災集団移転促進事業は、高台移転をする場合に使える可能性の高い制度だと考える。

町としても財政的に負担が大きなことなどの声をあげながら、制度の改善を要望していかなければ

ばならないと考える。防災基本計画の2035年を目処とした計画に沿った内容を継続するこ

とが重要と考え、新体制に引き継ぎを行う。



職員に見送られ退庁する松本町長（令和6年10月3日、大方本庁舎）